

# Costume and Textile

## 服飾文化学会会報

No.40

2020年9月

### 学会会員の皆様へ—会長再任にあたって—

長崎 巖

先般のオンラインによる総会で会長にご指名いただきました長崎でございます。再任ではありますが、一言ご挨拶させていただきます。



現今、新型コロナの第二波ともいわれる感染状況に見舞われ、各大学やその他機関でもその対応に追われていることと存じます。先生方におかれましても、公私にわたりこれに関わる様々な困難に直面しておられることでしょう。

私自身も日々変化するそうした波に翻弄されていますが、まずは自分自身が感染しないことで、感染を拡大させないことになると心得て、自分なりに慎重に行動しているところであります。

学会としても、着実に活動を行いながらも、会員の皆様が全員無事にこの困難を乗り越えられるよう、慎重な配慮を欠かさないように心がける所存です。秋にはオンラインによる大会・例会も予定されており、また来年2月には沖縄での研修旅行も計画されています。特に研修旅行については、新型コロナの今後の感染状況により取りやめなどの変更が生じる可能性もありますが、いまは感染の早期収束を祈るばかりです。

微力ではありますが、本学会の会長として皆様とともにこの危機を乗り越えて、学会の発展に尽力したいと考えております。どうか皆様も、健康に注意されたうえで、学会へのご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

2020年8月

服飾文化学会会長 長崎 巖

### 役員改選について

2019年12月より選挙管理委員会による役員改選の準備が始まり、本年1月25日消印有効で受理した投票用紙を2月4日に開票。2020、2021年度の理事30名と監事2名が選出されました。また、第1回理事会において長崎巖氏が会長として選出され、役員を担当は以下のように決まりました。(選挙管理委員長 大網美代子)

#### 2020・2021年度 服飾文化学会役員

担 当	氏 名	所 属
総 務	会 長	長 崎 巖 共立女子大学
	副 会 長	田 中 淑 江 共立女子大学
		内 村 理 奈 日本女子大学
財 務	沢 尾 絵 東京家政大学	
	中 西 希 和 秋草学園短期大学	
事 務 局	大 網 美代子 大妻女子大学	
	須 藤 良 子 大妻女子大学	
	中 川 麻 子 大妻女子大学	
庶 務	鈴 木 桜 子 杉野服飾大学	
	富 田 弘 美 東京家政学院大学	
	石 上 美 紀 文化学園大学(非)	
総 会・大 会	伊 藤 瑞 香 和洋女子大学	
夏 期 セ ミ ナ ー	安 部 智 子 杉野服飾大学	
	三 友 晶 子 東京家政大学博物館	
	菅 野 ももこ 文化学園大学博物館	
論 文 発 表 会	管 野 絢 子 文化学園大学	
	水 谷 みつ江 文化学園大学	
	砂 長 谷 由 香 文化学園大学	
研 究 例 会	宮 武 恵 子 共立女子大学	
	畑 久 美 子 愛国学園短期大学	
	(長 崎 巖)	
学 会 誌 統 括	玉 田 真 紀 尚綱学院大学	
学 会 誌 編 集 論 文 編	大 川 知 子 実践女子大学	
	新 實 五 穂 お茶の水女子大学	
	深 津 裕 子 多摩美術大学	
	(田 中 淑 江)	
学 会 誌 編 集 作 品 編	大 崎 綾 子 女子美術大学	
	藤 井 裕 子 女子美術大学	
	玉 田 真 紀 尚綱学院大学	
	大 塚 有 里 東京家政大学	
会 報 編 集	馬 場 ま み 京都華頂大学	
	小 山 直 子 昭和女子大学(非)	
	森 下 あおい 滋賀県立大学	
監 事	岡 田 宣 世 元女子美術大学	
	能 澤 慧 子 元東京家政大学	

## 第21回 服飾文化学会 大会・研究例会開催について

コロナ禍により秋へ延期となっておりました第21回大会は、2020年11月7日（土）、研究例会は、11月8日（日）にオンラインで開催することを決定いたしました。

皆様のご参加をお待ちいたしております。

### 【大会】

#### ●第21回 服飾文化学会大会

主催：服飾文化学会

開催日時：2020年11月7日（土）

13時00分開始～18時10分終了予定

#### ●オンライン大会開催の概要

- ・オンライン会議システム「Zoom」を使用し、口頭発表（12分）、ポスター・作品発表（5分）をリモート配信いたします。
- ・座長および発表者は、オンライン専用URLより指定されたセッションに参加していただきます。
- ・座長の進行のもと、スライドを使った発表をしていただく予定です。
- ・参加申し込み済の方は、チャットや音声で発表者に質問・コメントが可能となります。

#### ●オンライン開催での留意事項

- ・リンク、共有、公開、配布、転送をしてはならない。
- ・ダウンロード、画面キャプチャ等による映像や資料の保存をしてはならない
- ・個人のブログ、SNS等への掲示をしてはならない。
- ・オンライン大会を記録いたしますので、参加者の皆様には録画についてご了承ください。

#### ●大会参加登録受付期間

10月7日から10月31日までに、参加希望者は、大会実行委員長と服飾文化学会事務局へメールでお申し込みください。大会への参加が可能となります。

大会実行委員長：m-ito@wayo.ac.jp

服飾文化学会事務局：fukubunjim@gmail.com

#### ●大会参加費

会員に送付されます服飾文化学会 会報No.40に同封の振り込み用紙で振り込みをお願いいたします。振り込みの確認が済みましたら、開催1週間前にURLを送信いたします。

正会員：1,000円

非会員：2,000円

学生会員：無料

非学生会員：無料

#### ●大会要旨集

第21回の服飾文化学会大会の要旨集は服飾文化学会ホームページからダウンロードすることができます。

### 【研究例会】

2020年度の研究例会につきましても、オンラインで開催することを決定いたしました。詳細につきましては、後日服飾文化学会HPでお知らせいたします。

#### ●第21回 服飾文化学会研究例会

開催日時：2020年11月8日（日）14時00分開始

講演：「新型コロナウイルス感染下における美術館・博物館の現状と対応について」

講師：共立女子大学 長崎 巖先生

講演内容：

新型コロナウイルスの感染拡大によって、国内の各美術館・博物館では予定していた展覧会が様々な段階で延期や取りやめとなりました。

作品を集荷する前の段階の美術館もあれば、作品を出荷してしまった後の博物館もあり、それぞれが異なる対応を迫られました。また、展覧会が終了した直後に感染拡大となり、作品が返却できない事態になってしまった美術館もあります。発表者が直接かかわっている事例では、海外に貸与し展覧会が始まった直後の感染拡大により、作品の展示替えができなくなったところもあります。

こうしたことどもにつき、国内外で生じている事態につき、いくつかの事例をご紹介します。

## 学会誌投稿規定・執筆要領の改正について

学会誌は、昨年度より論文編と作品編を合本した形に改め「服飾学研究」として発行し、そのため、両者の統一を図る投稿規定・執筆要領の見直しが必要となりました。令和2年第1回理事会審議を経て、服飾学研究の投稿規定・執筆要領を改正致しました。学会誌に投稿する場合には、学会ホームページに掲載されている改正された内容を必ずご確認ください。なお、改正主旨と概要は下記の通り。

- ① 論文編、作品編を合本して1冊にした実状に合わせて、両者の投稿規定・執筆要領の統一を図る。
- ② 投稿者、編集委員双方にとって効率的な投稿の手続きとする。
- ③ デジタル化で不要となった審査通信費を無くし、投稿者の負担を減らす。
- ④ 掲載料は、印刷の実状に合わせて、論文編は白黒印刷が1頁2,200円、論文編・作品編共にカラー印刷が1頁8,000円とする。原稿に1頁でもカラー頁を含む場合は全頁がカラー扱いとなる。
- ⑤ 写真加工費（入稿後に写真校正が必要となった写真）は、論文編と作品編で統一して1点700円とする。

(学会誌編集委員 玉田真紀)

## 服飾文化学会 会員情報管理システム「smoosy」の運用について

今春の服飾文化学会総会でも承認されましたが、この度服飾文化学会では、会員情報管理システム「smoosy」を導入することになり、その運用が2020年9月1日から開始となりました。つきましては、以下についてご確認ください。

- ・メールアドレスを学会事務局にお知らせいただいている会員には、詳細メールをお送りしております。(8月末から9月中旬の間に送信)
- ・メールアドレスの登録がない方には、ハガキで会員番号をお知らせいたします。(8月末から9月中旬の間に郵送)
- ・メールもハガキもお手元に届かない方は、お手数で

はございますが、事務局にメールか郵便でお問い合わせください。

(メールアドレス：fukubunjim@gmail.com)

会員情報管理システム「smoosy」には「マイページ」という会員一人ひとりのページが準備されており、会員ご本人と事務局が閲覧できるシステムです。会員の皆様には、ご自分の「マイページ」をご確認いただき、連絡先やご所属について変更があった場合に、修正ができますので、1度「マイページ」を確認してください。またこのシステムでは会費の納入・未納入についても確認できます。

## \*\*\*第21回夏期セミナーのお知らせ\*\*\*

会報No.39(2020年3月号)でお知らせしたとおり、2020年度の夏期セミナーは年度末に沖縄にて開催の予定です。

現在、実施案を作成中ですが、新型コロナウイルス感染状況等を鑑み、11月頃に開催の可否を決定いたします。開催の場合は、追って詳細と参加申込方法をHPにてお知らせいたします。

開催期間：2021(令和3)年2月後半～3月上旬

2泊3日

開催地：沖縄県那覇市近郊

募集人数：25名程度

## ◇◇◇◇◇◇◇◇ 展覧会のお知らせ ◇◇◇◇◇◇◇◇

### ■企画展「世界の藍 Indigo Blue」

会場：文化学園服飾博物館

期間：2020年10月2日(金)～12月18日(金)

休館日：日曜・祝日・月曜日・水曜日

開館時間：10:00～16:30(入館は閉館の30分前まで、10月16日、11月13日は19:00まで開館)

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、開館日を変更する場合があります。公式HPで最新情報を確認してください。

## 会計報告

①服飾文化学会 令和元(平成31)年度 収支決算書 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

項目	予算	決算	予算との比較 (△減)	備考
<b>収入</b>				
(1)年会費	1,400,000	1,605,000	205,000	R2正6,000×10名 H31-R1 正6,000×219名、学3,000×9名 H30正6,000×27名 H29正6,000×5名 H28正6,000×1名 H27正6,000×1名
(2)入会費	12,000	11,000	△ 1,000	正1,000×9名、学500×4名
(3)年間購読料	54,000	51,000	△ 3,000	3,000×17件
(4)学会誌掲載料	550,000	567,000	17,000	Vol.2掲載料537,000(9件(10名))、審査通 読費30,000(10名)
(5)その他	0	12	12	料子
(6)繰越金	452,026	452,026	0	
財政調整積立金	0	94,022	94,022	
収入計 A	2,468,026	2,780,060	312,034	
<b>支出</b>				
(1)経費				
1)総会運営費	150,000	150,000	0	
2)学会誌発行費	900,000	1,134,802	234,802	
3)事務管理経費	200,000	41,815	△ 158,185	各会務課金振込手数料含む)
4)通信費	100,000	62,701	△ 37,299	
5)会報発行費	180,000	213,174	33,174	服飾学研究、会報No.38,39(封入、発送費 含む)
6)事務用品費	80,000	46,389	△ 33,611	
7)会議費	50,000	72,997	22,997	R2年度第1回会議費(1780円)は中止によ りR2年度繰越金予定
8)交通費	60,000	4,322	△ 55,678	監査・理事会交通費を含む
9)雑費	10,000	6,178	△ 3,822	
(2)事業費				
1)事業費A	60,000	133,414	73,414	研究例会(20周年記念シンポジウム)
2)事業費B	160,000	26,389	△ 133,611	論文発表会
3)事業費C	60,000	33,903	△ 26,097	理事選挙費用
(3)広報費	200,000	70,743	△ 129,257	
(4)交流費	10,000	5,270	△ 4,730	生活科学系コンソーシアムH29年度会費
支出計 B	2,220,000	2,002,097	△ 217,903	
収支差額 A-B	0	777,963		
次年度繰越金	0	777,963		

②服飾文化学会 令和元(平成31)年度 財政調整積立金収支報告書

項目	収入	支出	残高	備考
前年度繰越金			1,675,879	
大会・総会余剰金	44,227			
夏期セミナー余剰金	49,795			
	94,022		1,769,901	
項目	収入	支出	残高	
服飾文化基金	1,000,000		2,000,000	H21年度 H22年度
	1,000,000		2,000,000	

③服飾文化学会 令和2年度 予算 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

項目	予算額	前年度	前年度との比較 (△減)	備考
<b>収入</b>				
(1)年会費	1,400,000	1,400,000	0	R1年度にR2年度会費振込済10名
(2)入会費	10,000	12,000	△ 2,000	
(3)年間購読料	54,000	54,000	0	
(4)学会誌掲載料	550,000	550,000	0	
(5)その他	0	0	0	
(6)繰越金	777,963	452,026	325,937	
財政調整積立金の取崩し	0	0	0	
収入計	2,791,963	2,468,026		
<b>支出</b>				
(1)経費				
1)総会運営費	150,000	150,000	0	
2)学会誌発行費	1,200,000	900,000	300,000	撮影料、英文原稿校正代含む
3)事務管理経費	100,000	200,000	△ 100,000	
4)通信費	80,000	100,000	△ 20,000	
5)会報発行費	220,000	180,000	40,000	
6)事務用品費	60,000	80,000	△ 20,000	
7)会議費	50,000	50,000	0	
8)交通費	60,000	40,000	20,000	監査・理事会交通費(実費上限10,000円) を含む
9)雑費	10,000	10,000	0	
(2)事業費				
1)事業費A	60,000	60,000	0	研究例会
2)事業費B	160,000	160,000	0	論文発表会
3)事業費C	0	60,000	△ 60,000	理事選挙なし
(3)広報費	90,000	120,000	△ 30,000	HP更新・作業、ドメイン更新、メルマガ配信 契約費を含む
(4)交流費	10,000	10,000	0	生活科学系コンソーシアム会費等
(5)事務外部委託費	231,000	0	231,000	新規
支出計	2,481,000	2,120,000		
収支差額	310,963	348,026		

④財政調整積立金及び服飾文化基金の増減

	R1年度末残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
財政調整積立金	1,769,901	0	0	1,769,901
服飾文化基金	2,000,000	0	0	2,000,000

\* H27年度より特別会計の名称を財政調整積立金と変更

\*\*\*\*\*事務局より\*\*\*\*\*

### 【新入会員】

正会員 (敬称略 申し込み順)

小野 理佐子 (東京家政大学)

杉山 歩 (山梨県立大学)

遠藤 典子 (文化学園大学)

熊谷 望 (文化学園大学)

野田 百音 (文化学園大学)

### 【退会者】

森本 一成 齊藤 佳子 青山 めぐみ

山本 豊 宮澤 俊恵

### ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ 近著紹介 ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

徳井淑子『黒の服飾史』河出書房新社 2019年4月.

内村理奈『マリー・アントワネットの衣裳部屋』平凡社 2019年10月.

内村理奈『ヨーロッパ服飾物語Ⅱ』北樹出版 2019年11月.

長沢幸子『ファッションイラストレーションの体系—スーパーグラデーション』晃洋書房 2019年3月.

本間洋子『香道の文化史』吉川弘文館 2020年4月.

濱田雅子『パリ・モードからアメリカン・ルックへ—アメリカ服飾社会史 近現代篇』インプレスR&D POD出版 2019年1月.

濱田雅子『アメリカ服飾社会史の未来像—衣服産業史の視点から』インプレスR&D POD出版 2020年4月.

\*\*\*\*\*編集後記\*\*\*\*\*

新型コロナウイルス感染予防のため、春から夏の学会行事が延期となりましたことに伴い、本号はページ数を減じて、事務局からの連絡事項を中心にお届けすることといたしました。今後とも皆様のご協力を賜りますようお願いいたします。 会報担当 小山

会報 No.40: 2020(令和2)年9月30日発行

編集発行人: 服飾文化学会

事務局: 102-8357 東京都千代田区三番町12

大妻女子大学ライフデザイン学科工芸デザイン研究室

TEL: 03-5275-5738

E-mail: fukubunjim@gmail.com

URL: http://fukushoku-bunka-gakkai.jp/